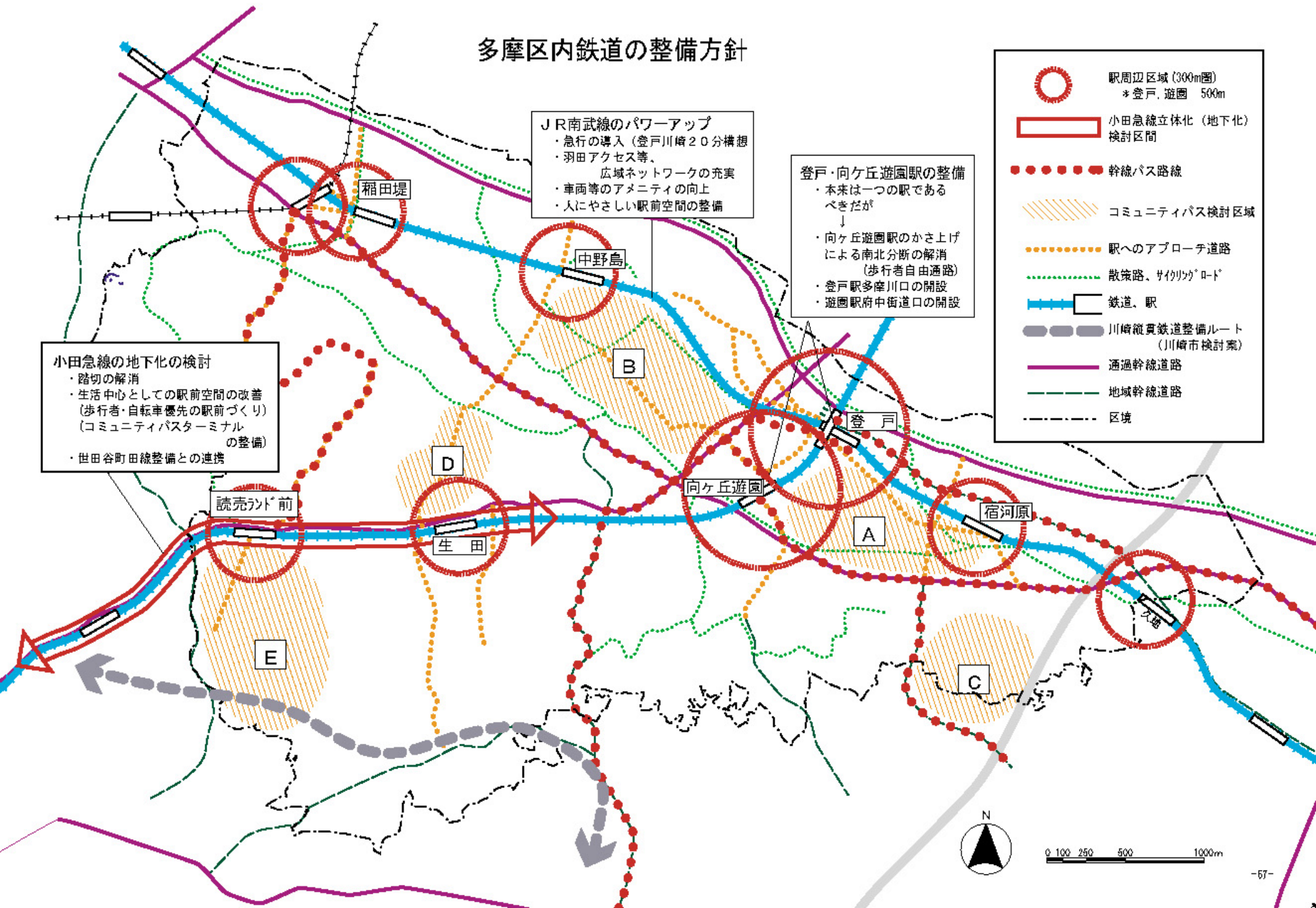


多摩区内鉄道の整備方針



JR南武線のパワーアップ

- ・急行の導入（登戸川崎20分構想）
- ・羽田アクセス等、広域ネットワークの充実
- ・車両等のアメニティの向上
- ・人にやさしい駅前空間の整備

登戸・向ヶ丘遊園駅の整備

- ・本来は一つの駅であるべきだが
- ↓
- ・向ヶ丘遊園駅のかさ上げによる南北分断の解消（歩行者自由通路）
- ・登戸駅多摩川口の開設
- ・遊園駅府中街道口の開設

小田急線の地下化の検討

- ・踏切の解消
- ・生活中心としての駅前空間の改善（歩行者・自転車優先の駅前づくり）（コミュニティバスターミナルの整備）
- ・世田谷町田線整備との連携

図例

- 駅周辺区域（300m圏）
* 登戸、遊園 500m
- ▭ 小田急線立体化（地下化）検討区間
- 幹線バス路線
- ▨ コミュニティバス検討区域
- 駅へのアプローチ道路
- ⋯ 散策路、サイクリングロード
- 鉄道、駅
- 川崎縦貫鉄道整備ルート（川崎市検討案）
- 通過幹線道路
- 地域幹線道路
- - - 区境

